

Monthly Repo. ならやま

八木 順一

2月22日(木) 活動 晴れ 73名

シイタケイベントが近くなった。里山 G では、シイタケ用の楢木をはじめ植樹の準備などで大忙



し。また春に向けて各グループとも傷んだ施設や設備の点検・修繕に重点的に取り組む。イベントの最終確

認の件やたくさんのシニア自然大卒業生の当会入会などが打ち合わせで報告される。エコ G はハウスの完成を目指して、景観 G はチップ作業を中心に行う。また、ビオ班は池の排水溝の整備、花班は山野草園の整備、そしてパト G はパトロールと傷んだ階段の整備を実施する。

2月24日(土) イベント 晴れ 40名+42名

温かい日和に恵まれ、シイタケイベント実施。82名が活動を満喫。全員で記念撮影後、山に入り、シイタケの菌打ちと植樹を行う。午後は心づくしの豚汁を堪能したのち、再度山に入る。丸太渡りやブランコ遊びなどに興じる班、そしてソヨゴなどの立ち木を伐採する班に分かれての活動になったが、楽しそうに活動に参加できた。イベントに更に積極的に参加をし、環境に対する思いをもっともっと深めてほしい。

3月1日(木) 活動 晴れ 71名+3名

強い風で、太い幹の木が倒れ、山の中の観察路



が荒れる。後片付けで大変だ。しかし自転車道の倒木は県によって早速除去された。また、松茸の栽培に長年取り組んで

こられた藤村先生から講義を受ける。その後、現場を観ていただくが、「素晴らしい」とお褒めの言葉をいただく。時間もかかるようだが、その日を夢見て頑張りたい。里山 G はシイタケの菌打ち、エコ G は畝作りや元肥作り、そして景観 G はチップ作業での竹林処理を行う。また、ビオ班は西池の排水溝整備、花班は日陰植物園への肥料入れ、その他パト G は階段点検と後片付け、そしてパトロールへ出る。シニア生 2名。

3月8日(木) 活動 曇り 57名+1名

寒い。活動日かどうか判断に迷う朝になるが、実施の原則を再確認し、協働作業の段取りや会費納入のお願いなどを行う。そして今年度最後の協働作業、無事に終了した。不順な天候のため、作業を昼までで終える G もあった。シニア生 1名。

里山 G はシイタケの菌打ちと植樹、エコ G は野菜の種まきを中心に、そして景観 G はチップ作業を実施。その他



ビオ班は西池周辺の整備、花班は皇帝ダリア畑の草取り、そしてパト G は 1 コースパトと観察路の草刈りに取り組む。

3月15日(木) 活動 晴れ 71名+2名

暑い。もう筍が見つかる。夏が来たような錯覚に襲われる。夏に向かって季節が確実に進む。その準備に追われ、忙しい一日になるが、打ち合わせでは新入会員歓迎会の段取りが中心になる。見学者 2名。里山 G はシイタケの菌打ちとテント・薪棚作りの準備、エコ G は夏野菜の種まきやビニールハウスの仕上げ、

そして景観 G はチップ作業とマツタケ山の笹の根切りを行う。またビオ班は西池の周辺整備と東池の水抜き、花班は皇帝ダリア園の整備、そしてパト G は観察路の整備と 4 コースのパトロールに出る。

